



概要

- 機能 (1 ページ)
- パッケージの内容 (4 ページ)
- ケンジントンロック、シリアル番号、デジタル ドキュメント ポータル QR コードの場所 (5 ページ)
- 前面パネル (7 ページ)
- 背面パネル (7 ページ)
- コンソールポートと USB ポート (10 ページ)
- PoE および RPS 電源モジュール (11 ページ)
- 背面パネル LED (11 ページ)
- ハードウェア仕様 (19 ページ)
- サポート対象のトランシーバ (20 ページ)
- 製品 ID 番号 (23 ページ)
- 電源コードの仕様 (24 ページ)

機能

Cisco Secure Firewall 1200 シリーズは、分散型企業を接続して保護するコンパクトセキュリティ アプライアンス ファミリです。シスコのエンタープライズセキュリティ ポリシーと脅威検出を、分散拠点や小規模サイトのユーザーおよびデバイスに拡大します。効率的なネットワーク プロセッサを搭載した 1200 シリーズは、ユーザー体験を損なうことなく、高度なセキュリティ ポリシーと脅威防御を提供します。

次の図は、1200 シリーズの Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX を示しています。

図 1: CSF-1210CE、CSF-1210CP、CSF-1220CX (I/O 側)



次の表に、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX の機能を示します。

表 1: CSF-1210CE、CSF-1210CP、CSF-1220CX の機能

機能	CSF-1210CE	CSF-1210CP	CSF-1220CX
フォーム ファクタ	コンパクト、またはラックシェルフの場合は 1 RU		
取り付け	• デスクトップマウント (デフォルト) • 壁面取り付け (発注可能キット) • ラックマウントシェルフ (発注可能キット) 2 ポスト (ラックブラケット付き)		
エアフロー	右から左 (I/O 側から表示した場合) ファンは右側にあり、左から空気を引き込む		
管理ポート	1-Gbps ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 1 ネットワーク管理アクセスに制限されており、RJ-45 ケーブルで接続します。		
コンソール ポート	シスコシリアル (RJ-45 上の RS-232) X 1 USB タイプ C 2.0 X 1 外部システム経由の管理アクセスを提供します。		
USB ポート	USB タイプ A 3.0 X 1 ストレージなどの外部デバイスを接続するために使用		
ネットワーク ポート	1-Gbps 銅線 RJ-45 ギガビット イーサネット ポート X 8		
Small Form-Factor Pluggable (SFP) ポート	サポート対象外		10-Gbps 光イーサネットポート X 2

機能	CSF-1210CE	CSF-1210CP	CSF-1220CX
サポートされる SFP	サポート対象外		サポートされている 1-Gbps および 10-Gbps SFP のリストについては、「 サポート対象の トランシーバ (20 ページ) 」を参照
Power over Ethernet (PoE+) ポート	サポート対象外	4 (イーサネット 1/5 ~ イーサネット 1/8) (注) IEEE 802.3at をサポー トしています。Threat Defense バージョン 7.6 および Cisco ASA バージョン 9.22 で は、PoE のシステム総 電力は 120 W に制限 されており、ポート あたり最大 30 W で す。合計 120 W を 4 つのポートに均等に 配分できます。	サポート対象外
リセットボタン	小さな埋め込み型ボタン ピンで 5 秒以上押し続けると、次のリブート後にシャーンがデフォルト状態にリセットされます。 (注) 設定の変数は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、フラッシュは消去されず、ファイルは削除されません。		
ロック スロット	ケンジントン T バーロックメカニズムに対応し、シャーンのセキュリティを保護		
電源ボタン	対応 背面パネルの左側に位置		
電源コード ソケット	IEC320-C14 C13 アダプタケーブルをサポート		
AC 電源装置	外部 +12 V (66 W)	外部 +12 V (110 W) および -54 V (120 W)	外部 +12 V (66 W)

機能	CSF-1210CE	CSF-1210CP	CSF-1220CX
ストレージ	480-GB M.2 NVMe 内部コンポーネントのみ（現場交換不可）。 SSDを交換するには、シャーシをシスコに返送する必要があります。		
ファン	内部ブローアファン X 1 内部コンポーネントのみ（現場交換不可）。		
ゴム製の脚	あり（安定性を確保するため）		

関連トピック

[Cisco Secure Firewall Threat Defense 互換性ガイド](#)

[Cisco Secure Firewall ASA の互換性](#)

[製品 ID 番号](#)（23 ページ）

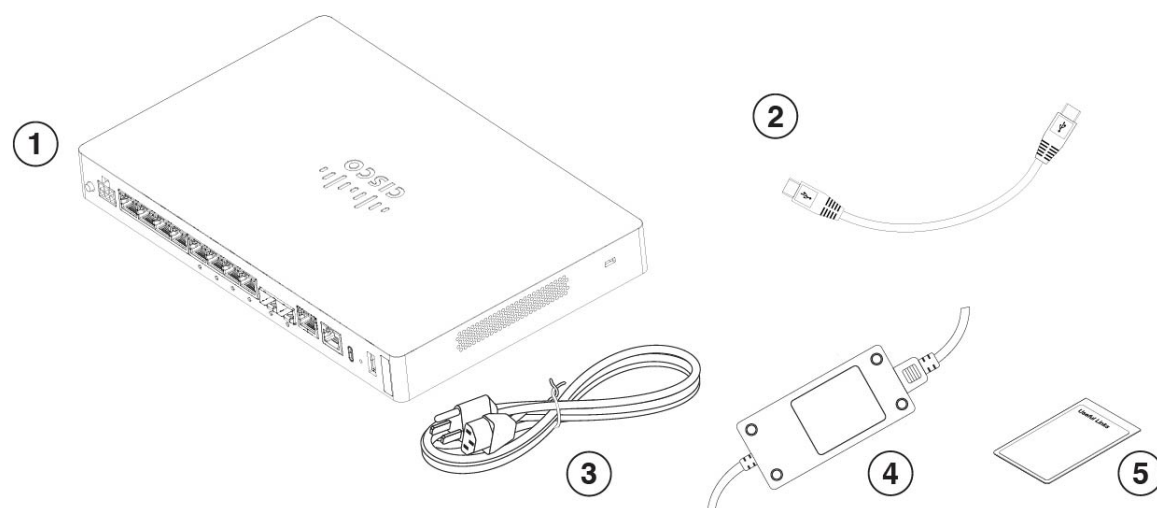
[シスコ返品ポータル](#)

[コンソールポートと USB ポート](#)（10 ページ）

パッケージの内容

次の図は、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性があることにご注意ください。

図 2: CSF-1210CE、CSF-1210CP、CSF-1220CX のパッケージの内容



1	シャーシ	2	USB コンソールケーブル (タイプ C) PID : CAB-CONS-USB-C オプション : 発注した場合にパッケージに同梱
3	電源コード	4	電源
5	<i>Cisco Secure Firewall 1210/1220</i> このドキュメントには、ハードウェア設置ガイド、法規制と安全に関する情報ガイド、および保証とライセンスの情報へのリンクがあります。また、デジタルドキュメントポータルを指す QR コードと URL も含まれています。このポータルには、製品情報ページ、ハードウェア設置ガイド、法規制と安全に関する情報ガイド、スタートアップガイド、およびゼロタッチプロビジョニングガイドへのリンクが含まれています。		—

関連トピック

[電源コードの仕様](#) (24 ページ)

ケンジントンロック、シリアル番号、デジタルドキュメントポータル QR コードの場所

前面パネル (非 I/O 側) に向かってシャーシの左側にケンジントンロックがあります。標準的なケンジントン T バーロックメカニズムに対応し、シャーシのセキュリティを保護します。

次の図に場所を示します。

図 3: シャーシの左側にあるケンジントンロック

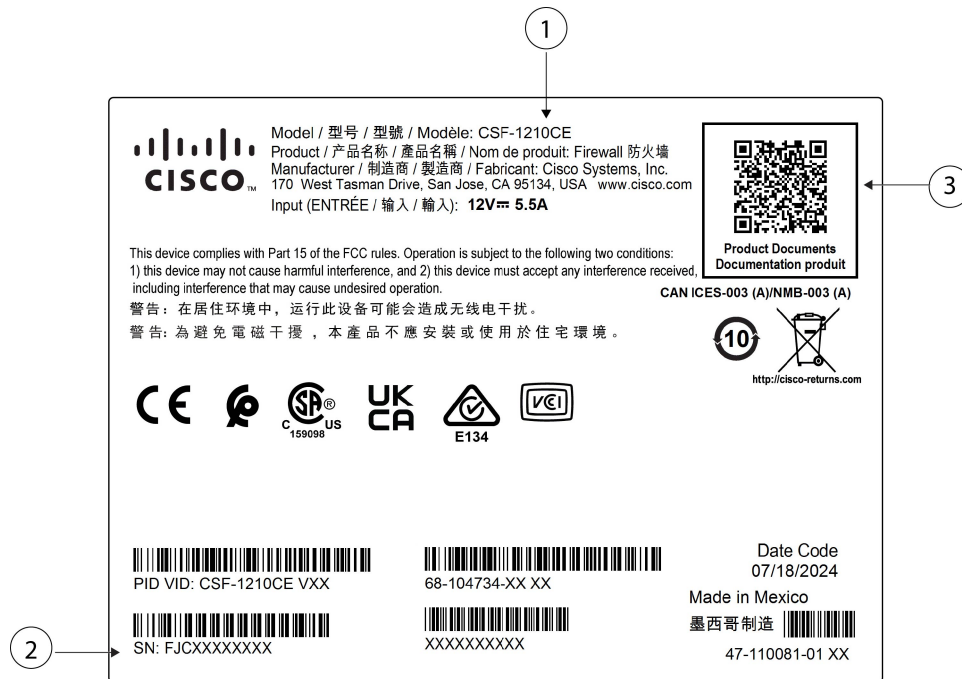


1	前面パネルに向かってシャーシの左側にあるケンジントン ロック（非 I/O 側）	—
---	---	---

シャーシの下部にあるコンプライアンスラベルには、シャーシのシリアル番号、適合規格マーク、およびデジタルドキュメンテーションポータルの QR コードが記載されています。この QR コードで、スタートアップガイド、法規制および遵守に関するガイド、ゼロタッチプロビジョニングガイド、ハードウェア設置ガイドにアクセスできます。

次の図は、シャーシの底面にあるコンプライアンスラベルの例を示しています。

図 4: シャーシのコンプライアンスラベル



1	シャーシのモデル番号	2	デジタル ドキュメンテーション ポータルの QR コード
3	シャーシのシリアル番号		—

前面パネル

次の図は、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX コンパクトアプライアンスの前面パネルを示しています。前面パネルには、コネクタや LED はありません。

図 5: CSF-1210CE、CSF-1210CP、CSF-1220CX の前面パネル

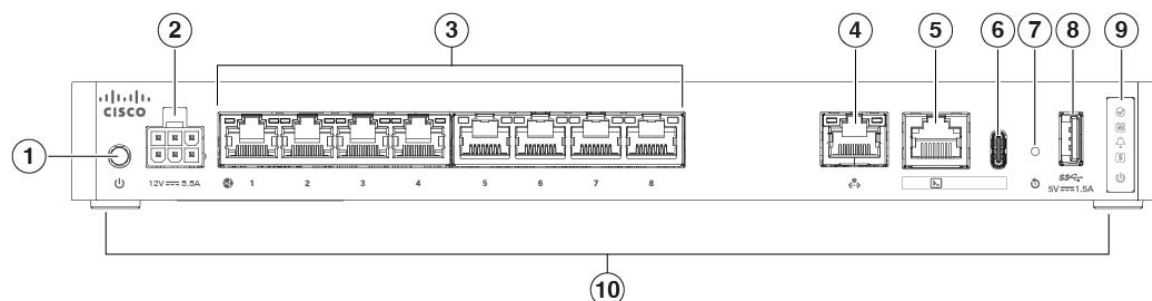


背面パネル

次の図は、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX コンパクトアプライアンスの背面パネルを示しています。

次の図は、Secure Firewall 1210CE の背面パネルを示しています。

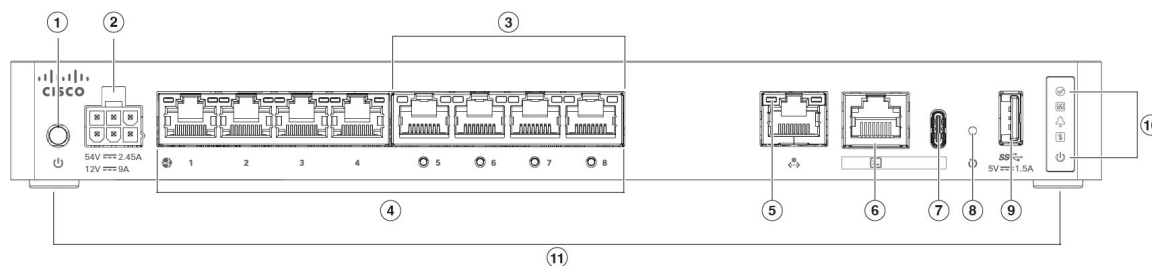
図 6: CSF-1210CE の背面パネル



1	電源ボタン 電源ボタンは2つの位置があるスイッチです。スイッチが突き出しているときはOFF状態で、押し込むとON状態になります。	2	電源コード ソケット
3	イーサネットポート 1 ~ 8 1G/100M/10M 自動デュプレックス自動 MDI-X Base-T インターフェイス	4	管理ポート
5	コンソールポート RJ-45	6	コンソール USB タイプ C ポート
7	リセット ボタン	8	USB タイプ A ポート
9	ステータス LED	10	ゴム製の脚

次の図は、Secure Firewall 1210CP の背面パネルを示しています。

図 7: CSF-1210CP の背面パネル

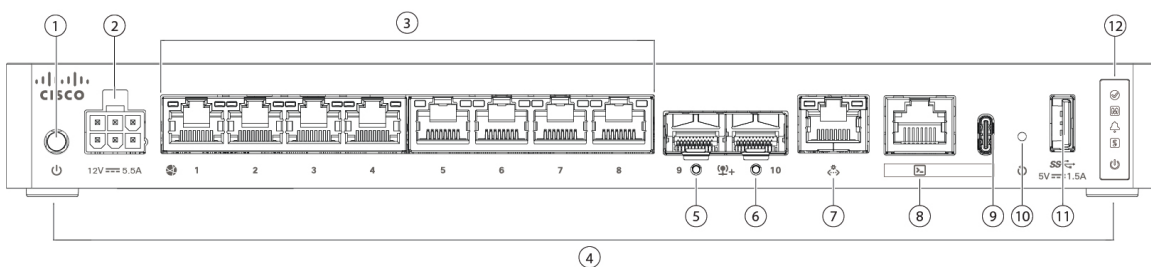


1	電源ボタン 電源ボタンは2つの位置があるスイッチです。スイッチが突き出しているときはOFF状態で、押し込むとON状態になります。	2	電源コード ソケット
3	PoE イーサネットポート 5 ~ 8	4	イーサネットポート 1 ~ 8 1G/100M/10M 自動デュプレックス自動 MDI-X Base-T インターフェイス

5	管理ポート	6	コンソールポート RJ-45
7	コンソール USB タイプ C ポート	8	リセット ボタン
9	USB タイプ A ポート	10	ステータス LED
11	ゴム製の脚		—

次の図は、Secure Firewall 1220CX の背面パネルを示しています。

図 8: CSF-1220CX の背面パネル



1	電源ボタン 電源ボタンは2つの位置があるスイッチです。スイッチが突き出しているときはOFF状態で、押し込むとON状態になります。	2	電源コード ソケット
3	イーサネットポート 1～8 1G/100M/10M 自動デュプレックス自動 MDI-X Base-T インターフェイス	4	ゴム製の脚
5	SFP インターフェイスを備えたイーサネットポート 9 1-Gbps/10-Gbps SFP をサポート	6	SFP インターフェイスを備えたイーサネットポート 10 1-Gbps/10-Gbps SFP をサポート
7	管理ポート	8	コンソールポート RJ-45
9	コンソール USB タイプ C ポート	10	リセット ボタン
11	USB タイプ A ポート	12	ステータス LED

関連トピック

[背面パネル LED](#) (11 ページ)

コンソールポートと USB ポート

コンソール ポート

Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX には、Cisco RJ-45 シリアルポートとタイプ C USB シリアルポートの 2 個の外部コンソールポートがあります。同時にアクティブにできるのは 1 個のシリアルコンソールポートだけです。ケーブルを USB コンソールポートに接続すると、RJ-45 ポートは非アクティブになります。反対に、USB ケーブルを USB ポートから外すと、RJ-45 ポートはアクティブになります。コンソールポートにはハードウェアフロー制御がありません。ターミナルサーバを使用してシリアルコンソールポートから、またはコンピュータの端末エミュレーションプログラムから、CLI を使用してシャーシを設定できます。

- RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。RJ-45 コンソールポートはリモートダイヤルインモデムをサポートしていません。必要に応じて、アダプタを使用して RJ45-DB9 接続に変換できます。
- タイプ C USB ポートを使用して、外部コンピュータの USB ポートに接続できます。Windows HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、コンソールポートでの USB ケーブルの抜き差しが可能です。適切に終端シールドが施された、シールド付き USB ケーブルが推奨されます。デフォルト設定は 9600 ボーです。これを使用して最初の接続を行います。USB コンソールポートのボーレートは、1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 bps です。

USB タイプ A ポート

シャーシには、外部デバイスの接続に使用可能な USB タイプ A ポートが 1 つあります。USB ポートは、最大 1 A (5 W の USB 電源) の 5 V の出力電力を供給できます。

- 外部 USB ドライブ (オプション) : USB タイプ A の外部ポートを使用して、データストレージデバイスに接続できます。外部 USB ドライブ識別子は `disk1` です。シャーシに電源が投入されると、接続された USB ドライブは `disk1` としてマウントされ、ユーザが使用可能な状態になります。さらに、`disk 0` に使用できるファイルシステムコマンドは `disk1` でも使用可能です。これらのコマンドには、**copy**、**format**、**delete**、**mkdir**、**pwd**、**cd** などがあります。
- FAT-32 ファイルシステム : 外部 USB ドライブについて、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX は、FAT-32 でフォーマットされたファイルシステムのみをサポートします。FAT-32 形式ではない外部 USB ドライブを挿入すると、システムのマウントプロセスが失敗し、エラーメッセージが表示されます。**format disk1:** コマンドを入力して該当のパーティションを FAT 32 にフォーマットし、再度 `disk1` にマウントできます。ただし、データが失われる可能性があります。

PoE および RPS 電源モジュール

Power over Ethernet (PoE) 電源

Secure Firewall 1210CP は Power over Ethernet (PoE) をサポートしており、PoE 対応電源が付属しています。



注意 Secure Firewall 1210CP では非 PoE 電源を使用しないでください。接続するとシステムがフェールセーフモードになり、背面パネルの PoE LED が黄色で点滅し、次のようなエラーメッセージが表示されます。

PoE モジュールの起動に失敗しました。PoE カードに障害があるか接続が緩んでいる、またはサポートされていない電源装置を使用していることが原因です。サポート対象の電源装置が接続されていることを確認して、電源に関する問題を除外してください。問題が解決しない場合は、シスコサポートチームにご連絡ください。
電源プラグの近くに「POE」および「NON-POE」と記載されたラベルがあり、簡単に識別できるようになっています。

RPS 電源

Secure Firewall 1210CE および 1220CX は、冗長電源装置 (RPS) 電源モジュールをサポートしています。RPS は、シームレスなフェールオーバーを実現して中断のない動作を保証することにより、デバイスの電源障害を防ぎます。

RPS は、最大 2 個の 66-W 電源モジュールをサポートします。RPS ラックマウントシェルフに RPS 電源を設置します。

関連トピック

[製品 ID 番号](#) (23 ページ)

背面パネル LED

LED は、Secure Firewall 1210C、1210CP、1220CX の背面パネルにあります。

次の図は Secure Firewall 1210C の背面パネルの LED を示しており、それぞれの状態を説明しています。

The diagram shows the rear panel of a Cisco Meraki MR34 network switch. The panel includes a power jack (12V 5.5A), eight RJ45 ports (1-8), a USB port (3), a power button (4), a reset button (5), a status LED (6), a power button (7), a power button (8), and a power button (9).

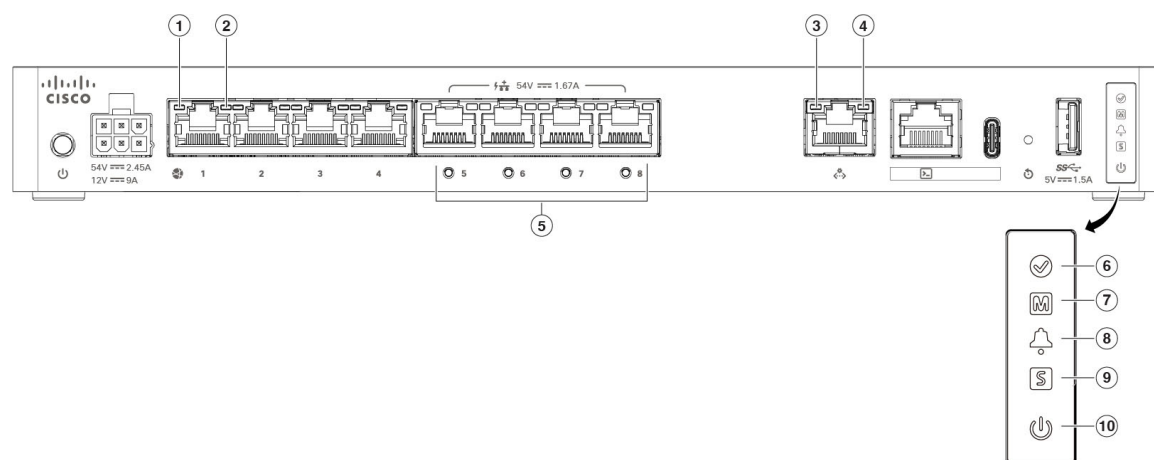
1 ネットワーク ネットワークポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	2 ネットワーク ネットワークポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。
3 管理 管理ポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	4 管理 管理ポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。

5	アクティブ フェールオーバー ペアの状態： • 消灯：フェールオーバーは動作していない。 • 緑色：フェールオーバー ペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャーシでない限り、LED は常に緑色に点灯する。 • オレンジ色：高可用性ペアのシャーシの場合、スタンバイ ユニットの LED はオレンジ色に点灯する。	6	管理ステータス • 緑でゆっくり点滅（5 秒で 2 回）：クラウドに接続されています。 • 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。 • 緑：クラウド接続が解除されています。 （注） Security Cloud Control（SCC）の LED パターンは、ゼロタッチプロビジョニング（ZTP）に適用されます。
7	アラームステータス • 消灯：アラームがありません。 • オレンジ：環境エラーです。 • 緑：ステータスは正常です。	8	システム ステータス システムの動作状態 • 消灯：システムがまだ起動していない。 • 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。 • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：次の 1 つ以上を示すクリティカル アラーム。 • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧

9 電源 電源装置のステータス： • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 • 緑色で点滅：システムがグレースフルシャットダウン中。 • オレンジ色：システム電源が稼働中であり、システムファームウェアが更新中（最大3分）か電源障害が発生しています。	—
---	----------

次の図は Secure Firewall 1210CP の背面パネルの LED を示しており、それぞれの状態を説明しています。

図 10: CSF-1210CP の背面パネルの LED



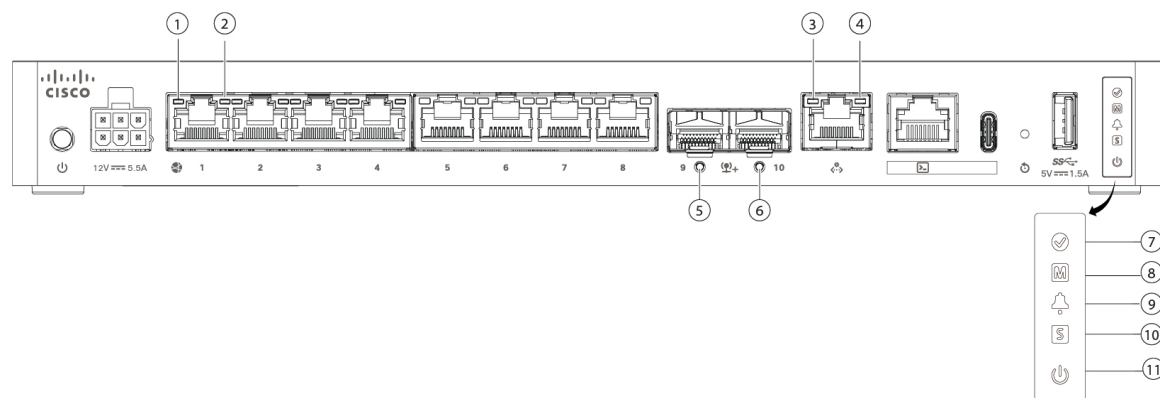
1 ネットワーク ネットワークポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	2 ネットワーク ネットワークポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。
--	--

3	管理 管理ポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	4	管理 管理ポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。
5	PoE PoE ポートのステータス： • 消灯：アラームがありません。 • オレンジ色：受電デバイスは電源拒否状態です。 • オレンジ色の点滅：シャージが互換性のない電源に接続されている場合、4 つすべてのポートの LED が点滅し、デバイスがフェールセーフモードになったことを示します。	6	アクティブ フェールオーバー ペアの状態： • 消灯：フェールオーバーは動作していない。 • 緑色：フェールオーバー ペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャージでない限り、LED は常に緑色に点灯する。 • オレンジ色：高可用性ペアのシャージの場合、スタンバイ ユニットの LED はオレンジ色に点灯する。
7	管理ステータス • 緑でゆっくり点滅（5 秒で 2 回）：クラウドに接続されています。 • 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。 • 緑：クラウド接続が解除されています。 (注) SCC LED のパターンは ZTP に適用されません。	8	アラームステータス • 消灯：アラームがありません。 • オレンジ：環境エラーです。 • 緑：ステータスは正常です。

9 ステータス システムの動作状態 • 消灯：システムがまだ起動していない。 • 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。 • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧	10 電源 電源装置のステータス： • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 • 緑色で点滅：システムがグレースフルシャットダウン中。 • オレンジ色：システム電源が稼働中であり、システムファームウェアが更新中（最大3分）か電源障害が発生しています。
---	--

次の図は Secure Firewall 1220CX の背面パネルの LED を示しており、それぞれの状態を説明しています。

図 11：CSF-1220CX の背面パネルの LED



1	ネットワーク ネットワークポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	2	ネットワーク ネットワークポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。
3	管理 管理ポートのステータス： リンク ステータス (L) • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。	4	管理 管理ポートのステータス： 接続速度ステータス (S) • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。
5	SFP SFP のステータス： • 消灯：SFP が接続されていないか、レーザーがありません。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。 • オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。	6	SFP SFP のステータス： • 消灯：SFP が接続されていないか、レーザーがありません。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。 • オレンジ色：リンクなし、またはネットワーク障害。

7	アクティブ フェールオーバー ペアの状態： • 消灯：フェールオーバーペアはスタンバイモードです。 • 緑色：フェールオーバーペアはアクティブモードで正常に動作中です。	8 管理ステータス • 緑でゆっくり点滅（5秒で2回）：クラウドに接続されています。 • 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。 • 緑：クラウド接続が解除されています。 （注） SCC LED のパターンは ZTP に適用されます。
9	アラームステータス • 消灯：アラームがありません。 • オレンジ色：電源、ファン、または PoE 障害。	10 ステータス システムの動作状態 • 消灯：システムの電源がオフになっています。 • 緑色の点滅：システムが起動中です。 • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：システムブックの問題。 • オレンジ色の点滅：アラームまたはセキアブック障害。 • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧

11	電源 電源装置のステータス： • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 • 緑色で点滅：システムがグレースフルシャットダウン中。 • オレンジ色：システム電源が稼働中であり、システムファームウェアが更新中（最大3分）か電源障害が発生しています。	—
----	--	---

関連トピック

[Cisco Secure Firewall Threat Defense with Cisco Security Cloud 簡単導入ガイド](#)

ハードウェア仕様

次の表には、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX のハードウェア仕様が記載されています。

表 2: *CSF-1210CE*、*CSF-1210CP*、*CSF-1220CX* のハードウェア仕様

仕様	CSF-1210CE	CSF-1210CP	CSF-1220CX
シャーシの寸法（高さ × 幅 × 奥行）	1.17 X 10.8 X 6.8 インチ 2.819 X 27.432 X 17.272 cm （注） ゴム製の脚を除く		
シャーシの重量	1.38 kg（3.04 ポンド）	1.44 kg（3.17 ポンド）	1.40 kg（3.09 ポンド）
ラックマウントシェルフの寸法（高さ × 幅 × 奥行）	1.7 × 17.3 × 15.7 インチ 4.318 X 43.942 X 39.878 cm		
システム電源	最大電力 40 W 標準電力 32 W		

仕様	CSF-1210CE	CSF-1210CP	CSF-1220CX
温度	動作：0 ～ 40°C (32 ～ 104°F) 高度 1,828.8 m (6,000 フィート) 以上では、304.8 m (1,000 フィート) ごとに最大動作温度が 1.5°C (2.7°F) 低下します。 非動作時：-25 ～ 70 °C (-13 ～ 158 °F) 非動作時：最高高度は 4,570 m (15,000 フィート)		
湿度	動作時：5 ～ 85% (結露しないこと) 非動作時：5 ～ 95% (結露しないこと)		
高度	動作時：0 ～ 3,048 m (10,000 フィート) 非動作時：0 ～ 4570 m (15,000 フィート)		
音響ノイズ	23.5 dBA @ 80.6°F/27°C 42.7 dBA @ ファン回転数最大時		

サポート対象のトランシーバ

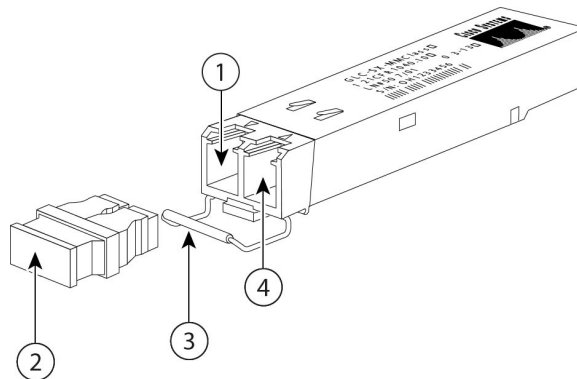
SFP/SFP+ トランシーバは、同じ物理パッケージ内にトランスミッタとレシーバを備えた双方向デバイスです。この機器はホットスワップ対応の光または電気（銅線）インターフェイスであり、固定ポートとネットワーク モジュール ポートの SFP ポートに装着され、イーサネット接続を提供します。



- (注) 光ファイバを使用する際は、ケーブルの両端で同一の SFP タイプを使用してください。SFP トランシーバでは速度ネゴシエーションが行われなためです。これは銅線 SFP（ただし GLC-T RJ45 ベースの銅線 SFP は速度ネゴシエーションが可能）と光ファイバ SFP の両方に当てはまります。ポートが sfp-detect 用に構成されている場合、ソフトウェアはポートの速度を SFP の速度能力に合わせるように構成します。デュアルレート SFP の場合、sfp-detect が構成されると、ポートは常にポートがサポートする最高速度で構成されます。たとえば、10/25-Gbps SFP が取り付けられているポートは、sfp-detect が構成されている場合、25 Gbps で動作するように構成されます。

次の図は、トランシーバのコンポーネントを示しています。

図 12: SFP トランシーバ ()



1	ダスト プラグ	2	ベイル クラスプ
3	受信光ボア	4	送信光ボア

安全警告

次の警告を記録しておいてください。

**警告 ステートメント 1055 - クラス I およびクラス 1M レーザーまたはその一方**

目に見えないレーザー放射があります。望遠鏡を使用しているユーザーに光を当てないでください。これは、クラス 1/1M のレーザー製品に適用されます。

**警告 ステートメント 1056 - 未終端の光ファイバ ケーブル**

未終端の光ファイバの末端またはコネクタから、目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。光学機器で直接見ないでください。ある種の光学機器（ルーペ、拡大鏡、顕微鏡など）を使用し、100 mm 以内の距離でレーザー出力を見ると、目を傷めるおそれがあります。

**警告 ステートメント 1057 - 危険性のある放射**

このマニュアルで指定されている管理、調整、または実行手順以外の操作を行った場合、危険な放射線に被曝する可能性があります。

**警告**

トランシーバを取り付ける際には、適切な ESD 手順に従ってください。背面の端子には触れないようにしてください。また、端子とポートは、ほこりや汚れが付いていない状態に維持する必要があります。未使用のトランシーバは、出荷時の ESD パッケージに保管してください。

**注意**

シスコ以外の SFP は使用できますが、シスコではテストや検証が行われていないため、使用することは推奨されていません。Cisco TAC は、テストされていないサードパーティ製の SFP トランシーバを使用したことに起因する相互運用性の問題についてはサポートを拒否することがあります。

次の表に、Secure Firewall 1220CX 固定ポートでサポートされる SFP を示します。

表 3: **CSF-1220CX** 固定ポート

ポート タイプ	トランシーバの PID	最初のサポート対象リリース
1220CX 固定 SFP ポート	• GLC-TE • GLC-SX-MMD • GLC-LH-SMD • GLC-EX-SMD • GLC-FE-100FX • GLC-GE-100FX	Firewall Threat Defense 7.6/Cisco ASA 9.22.1

次の表に、Secure Firewall 1220CX 固定ポートでサポートされる SFP を示します。

表 4: CSF-1220CX 固定ポート

ポート タイプ	トランシーバの PID	最初のサポート対象リリース
1220CX 固定 SFP ポート	• SFP-10G-SR • SFP-10G-SR-S • SFP-10G-LR • SFP-10G-LR-S • SFP-10G-ER • SFP-10G-ER-S • SFP-10G-ZR • SFP-10G-ZR-S • SFP-10G-T-X • SFP-H10GB-CUxM • SFP-H10GB-ACUxM • SFP-10G-AOCxM	Firewall Threat Defense 7.6/Cisco ASA 9.22.1

関連トピック

[ギガビット イーサネット アプリケーション用 Cisco SFP モジュールデータシート](#)

製品 ID 番号

次の表に、Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX コンパクトアプライアンスに関連付けられている現場交換可能なPIDを示します。スเปアコンポーネントは、アプライアンスとは別に注文できるコンポーネントです。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、シャーシ全体の返品許可（RMA）を得る必要があります。



- (注) Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX の PID のリストを表示するには、**show inventory** コマンドを参照してください。

表 5: CSF-1210CE、CSF-1210CP、CSF-1220CX の PID

PID	説明
CSF1210CE-ASA-K9	Secure Firewall 1210CE コンパクト デスクトップ アプライアンス、ASA

PID	説明
CSF1210CP-ASA-K9	Secure Firewall 1210CP PoE コンパクト デスクトップ アプライアンス、ASA
CSF1220CX-ASA-K9	Secure Firewall 1220CX コンパクト デスクトップ アプライアンス、ASA
CSF1210CE-TD-K9	Secure Firewall 1210CE コンパクト デスクトップ アプライアンス、NGFW
CSF1210CP-TD-K9	Secure Firewall 1210CP PoE コンパクト デスクトップ アプライアンス、NGFW
CSF1220CX-TD-K9	Secure Firewall 1220CX コンパクト デスクトップ アプライアンス、NGFW
CSF1200C-PWR-AC	Secure Firewall 1210CE および 1220CX 66-W AC (12 V) 電源
CSF1200C-PWR-AC=	Secure Firewall 1210CE および 1220CX 66-W AC (12 V) 電源 (スペア)
CSF1200CP-PWR-AC	Secure Firewall 1210CP 230-W AC 電源 (110 W/12 V および 120 W/-53.5 V)
CSF1200CP-PWR-AC=	Secure Firewall 1210CP 230-W AC 電源 (110 W/12 V および 120 W/-53.5 V) (スペア)
CSF1200C-RACK-MNT=	Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX ラックマウントキット (スペア)
CSF1200C-WALL-MNT=	Secure Firewall 1210CE、1210CP、1220CX ウォールマウントキット (スペア)

関連トピック

[Cisco Secure Firewall Threat Defense コマンドリファレンス](#)

[Cisco Secure Firewall ASA シリーズ コマンドリファレンス](#)

[シスコ返品ポータル](#)

電源コードの仕様

セキュリティアプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

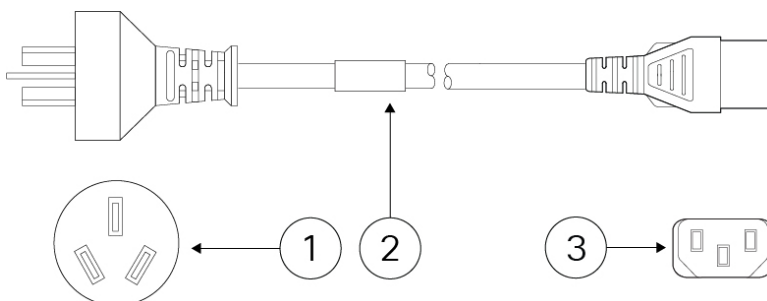
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザーの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。



(注) 使用できるのは、シャーシに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

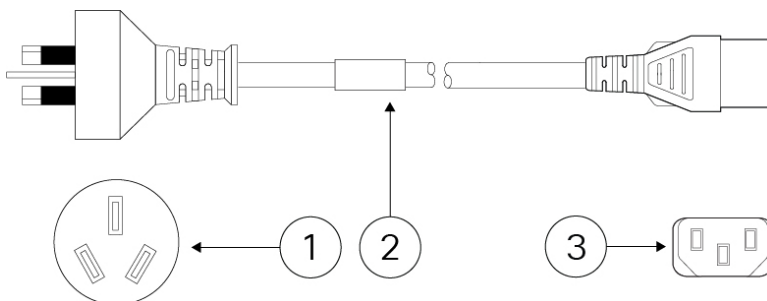
次の電源コードがサポートされています。

図 13: アルゼンチン (CAB-ACR)



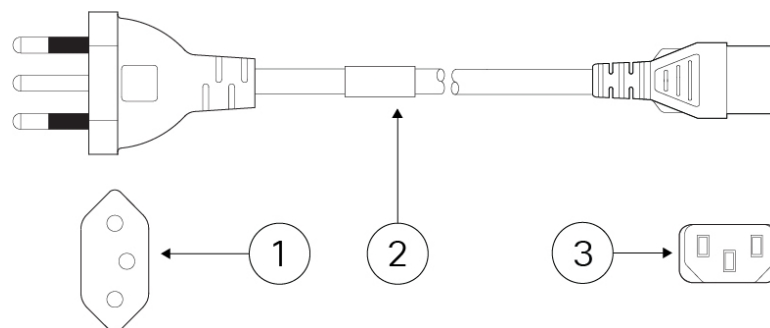
1	プラグ : VA2073	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		コード長 : 2.5 m

図 14: オーストラリア/ニュージーランド (CAB-ACA)



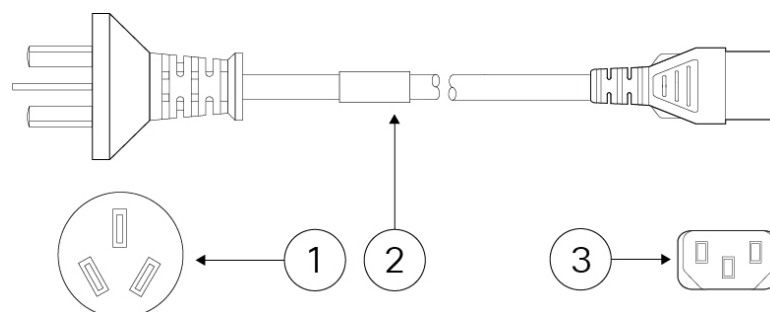
1	プラグ : AU10LS3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		コード長 : 2.5 m

図 15: ブラジル (CAB-C13-ACB)



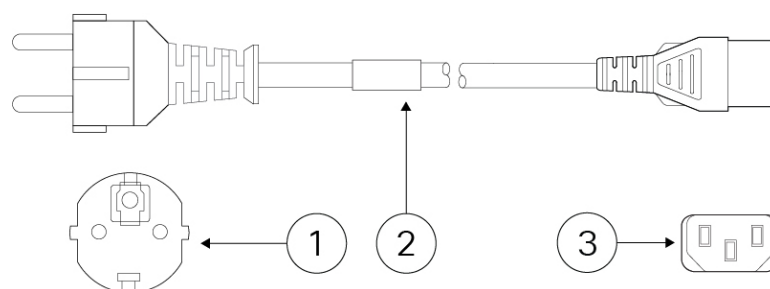
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : EL 701B (EN 60320/C13)		コード長 : 2.1 m

図 16: 中国 (CAB-ACC)



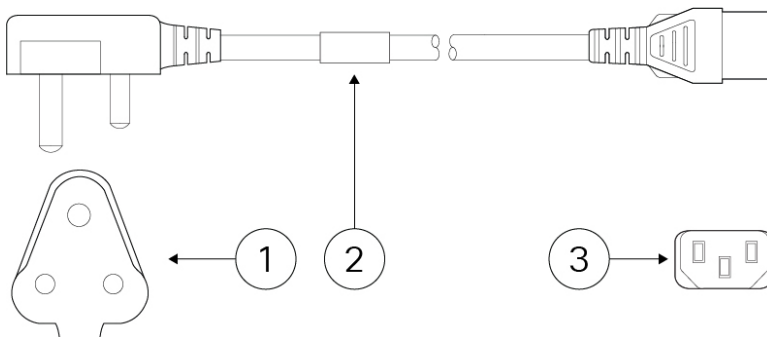
1	プラグ : V3203C	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		コード長 : 2.5 m

図 17: 欧州 (CAB-ACE)



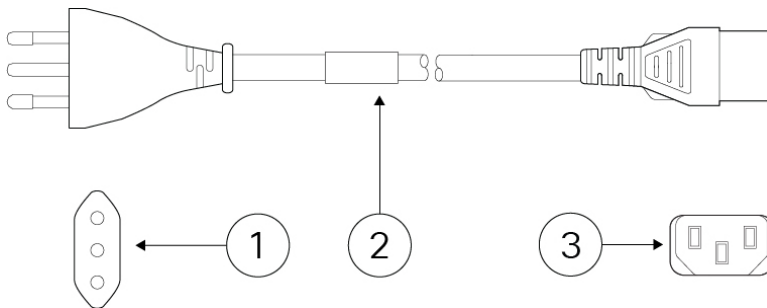
1	プラグ : M2511	2	コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : V1625		コード長 : 1.5 m

図 18: インド (CAB-IND-10A)



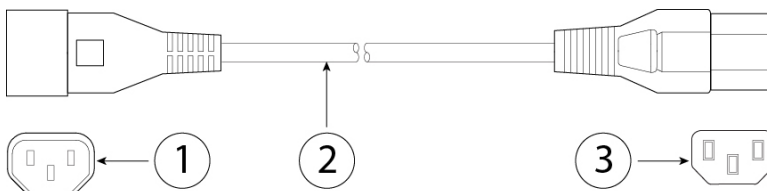
1	プラグ : IA16A3-C	2	コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : V1625BS-E		—

図 19: イタリア (CAB-ACI)



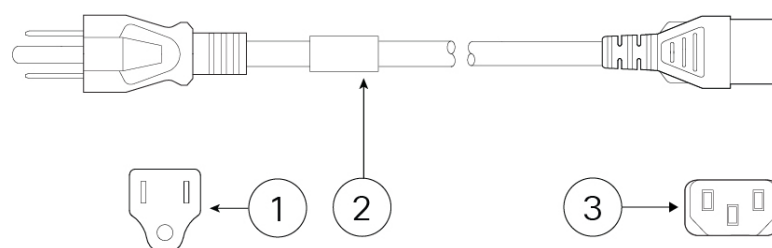
1	プラグ : IT10S3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		コード長 : 2.5 m

図 20: 日本 (CAB-C13-C14-2M-JP) PSE マーク



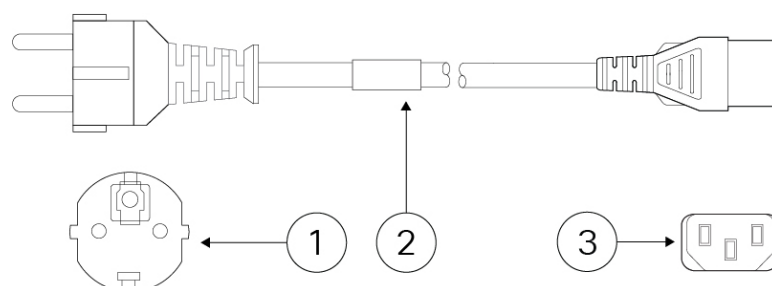
1	IEC 60320-2-2/E	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C13		コード長 : 2 m

図 21: 日本 (CAB-JPN-3PIN)



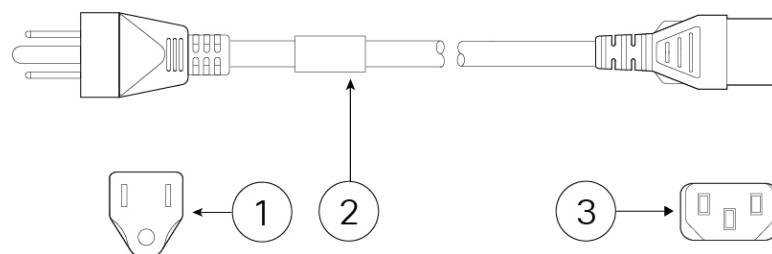
1	プラグ : M744	2	コードセット定格 : 12 A、125 V
3	コネクタ : V1625		—

図 22: 韓国 (CAB-AC-C13-KOR)



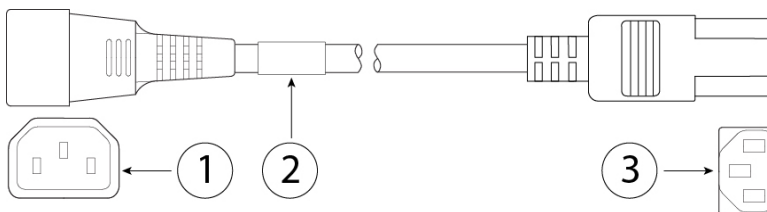
1	プラグ : M2511	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 23: 北米 (CAB-AC)



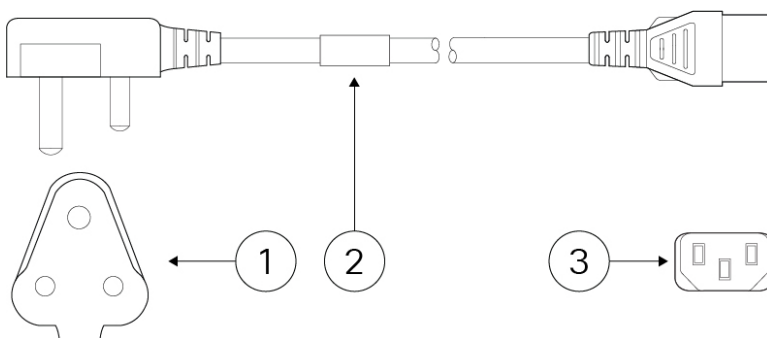
1	プラグ : PS204	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 24: ジャンパ (CAB-C13-C14-2M)



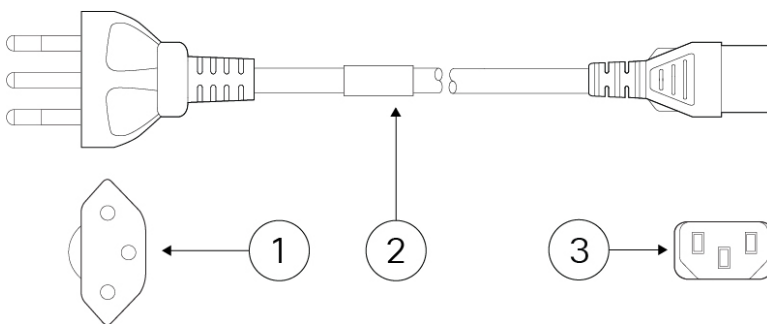
1	IEC 60320/C14G	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C13		コード長 : 2.5 m

図 25: 南アフリカ (AIR-PWR-CORD-SA)



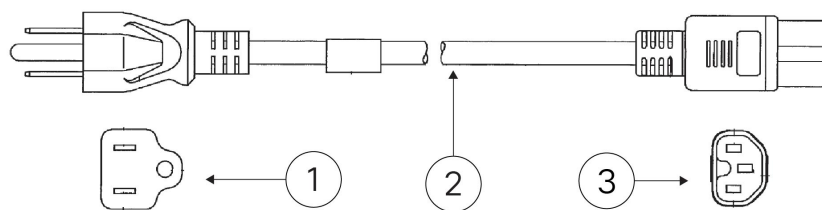
1	プラグ : SA16A	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 26: スイス (CAB-ACS)



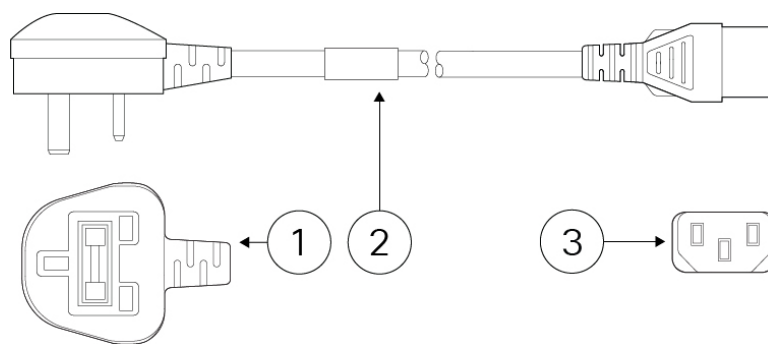
1	プラグ : SW10ZS3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 27: 台湾 (CAB-AC-TAI)



1	プラグ : CNS 10917-2	2	コードセット定格 : 10 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C15		—

図 28: 英国 (CAB-ACU)



1	プラグ : 3P BS 1363	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C13		—

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。